

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年8月26日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	南丹市	代表者名	西村良平
担当者部署	地域振興部情報課	連絡先電話番号	0771-68-0066
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	奥村秀臣
住所	622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	井上 あい子
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	こちらの困っている点や考え方を十分理解していただいているので、今後に向けてより良い運用方法をご教示いただくことができた。
アドバイザーへの要望事項	引き続き最善な運用方法をご教授いただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年8月24日	13時30分	16時00分		150
3-2. 派遣場所	会場名	南丹市役所		最寄駅	JR園部駅
	所在地	京都府南丹市園部町小桜町47番地		最寄駅からの交通手段	送迎
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	急速な技術革新や多様化する利用者のニーズに対応していくには、機器設備等の更新や技術革新に伴う新たな投資など、運用に際して多額の財政負担が必要になります。本市単独の力では対応が困難な状況になってきているとともに、財政状況から考えると、今のままではケーブルテレビ事業を継続していくことが非常に厳しい状況となっています。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	CATV事業のスムーズな民間移管による継続的なサービス提供	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	今年度初回打合せのため、昨年度からの庁内調整の経過説明、また現時点の各事業者との交渉内容など説明を行なった。特に南丹市地域情報通信ネットワーク施設指定管理者仕様書の内容について、詳細なチェックと多数の参考となるアドバイスをいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	的確にポイントをご指摘いただき、今後の事業展開に向けての仕様書を作成するにあたり、非常に参考となった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた 事業仕様書の作成
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 特に必要ないため	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

